

1 こども・子育て・教育

2035

(令和17)年度に

目指す姿



みんなで子育てを支え、こどもや若者の成長に
喜びを感じられるまち

こどもが心身ともに健やかに成長し、自らの可能性を
信じてチャレンジ・自己実現できるまち

施策方針
1-1

こども若者・子育て支援

施策方針
1-2

学校教育の充実

- こども・若者が幸せに育っています。
- 保護者が子育てに伴う喜びを感じています。

- こどもが自らの可能性を信じて未来に向けて挑戦しています。

基本事業(1) 安全・安心で質の高い保育環境やこどもの居場所づくり

基本事業(2) 子育てへの不安や悩み、保育ニーズに対応した支援

基本事業(3) まち全体で子育てを応援する意識の醸成

基本事業(4) 若者が希望を持って将来を描くための支援

基本事業(1) 質の高い学校教育の推進

基本事業(2) 地域とともにある学校づくり

基本事業(3) 安全・安心な教育環境の充実

- 子ども・若者が幸せに育っています。●保護者が子育てに伴う喜びを感じています。
- 子どもが自らの可能性を信じて未来に向けて挑戦しています。

5	留守家庭児童会の入会希望者の増加や多様なニーズに対応するため、受け皿の確保が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の余裕教室を活用するとともに、特色あるサービスを提供する民間留守家庭児童会の設置を推進し、定員の拡大と質の向上を図ります。また、土曜日の開会時間を早めるなど、サービスの向上に取り組みます。
6	多様な子どもの居場所や遊び場の確保、体験活動の充実が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民センター等を活用し、親子や子どもが集える場づくりを進め、子どもの居場所や遊び場の確保を図ります。また、地域の団体等による活動を支援し、子どもが様々な体験活動や仲間との交流を深める機会を充実させます。

(2) 子育てへの不安や悩み、保育ニーズに対応した支援

主な課題	主な取組
1 理想とする子どもの人数を持てるよう、子育てに伴う経済的負担等の軽減が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育料の負担軽減、子ども医療費助成や不妊治療費助成などの経済的支援のほか、利用しやすい病児保育の実施など、子育て家庭のニーズに応じた支援を行います。
2 妊娠期から子育て期にかけて、誰もが孤立することのないよう、子育てに伴う悩みや不安を解消するための支援が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健師や助産師、家庭児童相談員等による相談支援やアウトリーチのほか、子育て支援センターでの交流の場づくりなどを通じた妊産婦や子育て家庭、子どもへの切れ目のない支援により、社会的孤立や児童虐待等の防止を図ります。
3 子どもの発達や個々の特性、家庭環境に応じたきめ細やかな支援が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもの発達や個々の特性等に応じた保育を実施できるよう、専門性の高い保育者を育成し、医療的ケア児の受け入れ環境の整備を進めるとともに、健康診査等を通じた発達相談の充実を図ります。
4 保育士の配置基準の見直しや、年度途中の待機児童等に対応するため、保育に関わる人材の確保を含め、公立・民間が一体となり、持続可能な保育提供体制を構築する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復職希望者を対象とした研修やマッチング支援、職場環境の改善を含む処遇改善等の実施により、保育士の確保を図ります。 ・ 各地域の保育需要の推移や民間保育園等の配置状況などを踏まえ、計画的に公立保育園の再編を行います。

- 子ども・若者が幸せに育っています。●保護者が子育てに伴う喜びを感じています。
- 子どもが自らの可能性を信じて未来に向けて挑戦しています。

施策の進捗状況を確認する指標

	指標名	現況値	目標値
		【2025(令和7)年度】	【2030(令和12)年度】
1	「自分の子ども（未就学児）が、普段の生活や保育園等で、楽しく過ごしている」と思う市民の割合	94.6%	97.5%
2	安心できる場所が3つ以上ある子ども（小・中学生）の割合	小:96.7% 中:96.8%	小:98.1% 中:98.3%
3	「子育てしやすいまちである」と感じている18歳以下の子どもを持つ市民の割合	73.9%	85.0%
4	子育てと仕事を両立できている18歳以下の子どもを持つ市民の割合	59.4%	70.0%
5	自分の将来について明るい希望を持っている市民（18～29歳）の割合	62.4%	75.0%

主な関連計画

- 子ども計画
- 子ども・子育て支援事業計画
- 保育園再編基本構想
- 教育大綱
- 教育振興基本計画

施策主管課室

子ども課

主な関係課室

- 地域振興課
- 人権・市民生活課
- 産業振興課
- 障害福祉課
- 子育て応援室
- 教育総務課
- 学校教育課
- 生涯学習課

▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ ●こども・若者が幸せに育っています。●保護者が子育てに伴う喜びを感じています。

▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ ●こどもが自らの可能性を信じて未来に向けて挑戦しています。

5	児童生徒数の変化によって、教育環境の改善が必要となった場合、学校規模の適正化などに取り組む必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒数の減少により、一定の集団規模の確保ができない学校については、保護者・地域住民などと一緒に対応策を検討し、教育環境の改善を図ります。また、児童生徒数の増加により改善が必要となった場合には、仮設校舎の建設や校舎の増築などを検討し、実施します。
6	児童生徒の食に関する理解と判断力を養い、心身の健やかな発達と望ましい食習慣の形成を図る必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> 栄養豊かでおいしい給食の提供に加え、給食や教科など学校教育活動全体を通じて食育を推進し、児童生徒の健康状態の改善等に取り組めます。

(2) 地域とともにある学校づくり

主な課題	主な取組
1 こどものよりよい成長を支えるため、学校と地域が連携・協働し、地域全体でこどもを育てる体制の構築が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会と地域学校協働本部の活動を一体的に推進し、こどもの成長を支えていきます。 学校と地域が連携した「ふるさと学習」の取組を通じて、地域に愛着と誇りを持ち、本市の良さを自分の言葉で語る事ができるこどもを育てていきます。
2 生徒の成長につながる学校部活動を継続するため、地域での活動を展開し、生徒がスポーツ・文化芸術に触れる機会を確保する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> 学校と地域が連携し、地域の様々な主体と協働することで、生徒が希望するスポーツや文化芸術活動を選択し、継続して活動できる環境の整備を進めます。

- こども・若者が幸せに育っています。●保護者が子育てに伴う喜びを感じています。
- こどもが自らの可能性を信じて未来に向けて挑戦しています。

施策の進捗状況を確認する指標

	指標名	現況値	目標値
		【2025(令和7)年度】	【2030(令和12)年度】
1	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童生徒の割合	小:85.6% 中:81.0%	小:88.0% 中:83.5%
2	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	小:84.9% 中:77.7%	小:87.5% 中:80.5%
3	学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合	小:89.2% 中:83.7%	小:91.0% 中:86.5%

主な関連計画

- 教育大綱
- 教育振興基本計画
- こども計画
- 子ども・子育て支援事業計画

施策主管課室

学校教育課

主な関係課室

- 教育総務課
- 生涯学習課